

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍の中、気分転換できるようにドライブや散歩を実施しているが、利用者一人ひとりの希望に沿った外出支援は満足に行えていない。	コロナに対する対応や状況が大きく変化すると考えられる次年度の状況を見ながら、現状の対応以上の外出支援を行っていく。	個別で行う外出支援の実施機会を増やし、利用者の満足度向上に努める。また、可能であれば家族同伴での外出支援の機会を検討・実施していく。	12ヶ月
2	12	コロナ禍、物価高騰等の要因もあり、職員の生活を取り巻く環境が変化している中、より働き甲斐のある職場環境を作る必要がある。	給与水準や福利厚生の見直しを図り、仕事と生活の両立が行いやすいように強化していく。	基本給与の底上げを実施し、職員の生活水準向上を図る。また、退職金制度への加入を行い、長期に働き甲斐のある職場環境を作る。	3ヶ月
3	50	施設内でお金を使うことがなく、また、コロナ過もあり、お金を所持・使用する機会がない為、買い物等を自身で行うことによる満足感が希薄になっている。	コロナの状況を見ながら、お金を所持・使用する機会を設け、生活をする満足感の向上を図る。	個別支援で買い物等に行く際に、利用者自身が支払いを行うことが出来るよう支援する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。